

令和2年度第1回横浜市市民協働推進センター事業部会 会議録

議 題	1 部会長選任・職務代理者の指名について 2 市民協働の提案事業「NPO法人オールさこんやまの機能強化」公募事業者の選考について												
日 時	令和2年8月19日（金） 9時00分から12時00分まで												
開催場所	横浜市市民協働推進センター スペースA												
出席委員	鈴木伸治部会長、林重克委員、田辺由美子専門委員、永岡鉄平専門委員、吉武美保子専門委員												
欠席委員	なし												
開催形態	一部非公開（傍聴者0）												
議事・ 決定事項	<p>1 開会</p> <p>2 部会長選任・職務代理者の指名について 部会の委員及び専門委員による互選により、部会長として鈴木伸治委員を選出。 部会長の指名により、職務代理者として吉武美保子委員を選出。</p> <p>3 市民協働の提案事業「NPO法人オールさこんやまの機能強化」公募事業者の選考について【非公開】</p> <p>別表1 市民協働の提案事業「NPO法人オールさこんやまの機能強化」公募事業者選考結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>団体名</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>事業者③</td> <td>72.25</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>事業者②</td> <td>61.50</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>事業者①</td> <td>52.75</td> </tr> </tbody> </table> <p>※詳細は、別紙（第6号様式）のとおり</p>	順位	団体名	点数	1	事業者③	72.25	2	事業者②	61.50	3	事業者①	52.75
順位	団体名	点数											
1	事業者③	72.25											
2	事業者②	61.50											
3	事業者①	52.75											
資 料	(1)横浜市市民協働条例、(2)横浜市市民協働条例施行規則、(3)横浜市市民協働推進委員会部会運営要領、(4)横浜市市民協働推進センター事業部会 委員名簿、(5)市民協働事業の提案支援実施要綱、(6)市民協働事業の提案支援審査要領、(7)「NPO法人オールさこんやまの機能強化」募集要項、(8)市民協働事業の提案支援審査にあたっての考え方及び提案書審査ポイント、(9)市民協働の提案事業 事業者公募プレゼンテーション 採点用紙、(10)市民協働提案事業提案書類（NPO法人オールさこんやまの機能強化）												
特記事項	なし												

市民協働事業審査結果通知書（提案支援事業）

横浜市市民協働推進委員会（横浜市市民協働推進センター事業部会）での審査をふまえ、次の結果を決定します。

提案事業名	NPO法人オールさこんやまの機能強化
提案者	下記の通り
採択の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 採択 <input type="checkbox"/> 不採択
点数	最高点 72.25点 (提案者：特定非営利活動法人横浜プランナーズネットワーク)

《横浜市市民協働推進センター事業部会の意見》

審査の結果、下記の通りの評価であり、提案団体3団体のうち2団体が採択基準に達している

1 選考全体の総評

- ・突出したビジョンを持った提案、学生中心のピンポイントな提案、中庸的にバランスをとっているような提案など視点や個性が全く異なる提案があった。
- ・全事業者が得意分野を生かしつつ、補い合いながら実施できそうだと感じた。
- ・左近山のマーケットを活かしてある程度収益を生み出して持続性を高めていこうという魅力が高いところに点数をつけた。
- ・事務局機能の強化といった、主たる担い手がコアとしてあり、持続の可能性を自主事業を通じて出していく意欲を感じたところに重きを置いて審査をした。

2 各提案の評価（採択基準60点）

提案団体名	点数	評価
事業者①	52.75	<ul style="list-style-type: none">・「オールさこんやま」に新たなシステムを導入するというアイデアはよいが、実現するのが難しいと感じる。・事業ビジョンがしっかりとあり、それにオールさこんやまが当てはまっていくとうまくいくと思うが、現状分析の部分でどうかと思うところがあった。・企業やURと連携するという提案はここだけで、その点は評価に値するが、具体性が弱かった。
事業者②	61.50	<ul style="list-style-type: none">・学生の活動強化を中心にしているのは評価できるが、地域に根差した活動者との連携の視点が欲しい。・学生生活活動支援に特化してしまった部分はあるが、具体性があり学生に対して働きかける力は一番ある。・ワクワクするような提案だが収益性が弱いのが残念。地域通貨もいいが、それを収益に変えるような提案があってもよかった。・現状と課題をしっかりと捉えていた。・事務局の機能強化が今回の提案募集のポイントだとすると、その部分を見られていない。・継続的な財源の確保について、「提案に入れなかった」という回答が決定的でだったが、それが読めれば可能性があったのでは。

事業者③	72.25	<ul style="list-style-type: none">・議題と現状と課題を的確にとらえた提案。・事務局機能も含めて地域の人材をどう巻き込むか現状はしっかり分析されているので期待する。・活性化を目指しているが、うまくいかなかったときの責任の所在がある程度わかりやすく、信頼度が高いのでは。そういう意味で期待が持てる。・継続性や事務局の機能強化の点では的確にとらえていたが、結果を見通せていない印象もあり、もう少し新しい提案が入ってきたらより良かったのでは。・バランスが取れており、事務所機能の強化というものを示していたが、具体性についてはイメージや面白みに欠ける。
------	-------	--